

知事が県内各地に出掛け、三重を舞台に活躍している『若者』を紹介します。

三重の
**若者の
チカラ**

知事が行く! 突撃取材! ^{パート}2



インターハイで 2連覇をめざして

そうごう
相好体操クラブ
(暁高等学校3年)

ながさき しゅうと
長崎 柊人さん

インターハイいよいよ開幕!

7月26日(木)から8月20日(月)
まで開催されるインターハイで
の2連覇にむけた意気込みをお
聞きました。



知事: 長崎さんにお聞きします。相好体操クラブで、体操を続けてよかったと思うことを教えてください。

長崎: 相好体操クラブには現役の先生方がおられるので、身近に演技の手本を見ることができます。それを自分の練習や演技の参考にできるところが良かったなと思っています。

知事: 実際に自分の目の前で、手本を見て理解できるところはいいですね。現役で頑張っている選手の実演を見ると、自分の目標が設定しやすく、目標の達成も早くなるかもしれませんね。現役のトップアスリートが身近にいるということがすごい良かったということですね。

では、長崎さんが考える体操の魅力について教えてください。

長崎: 体操には、いろいろな技があります。技のやり方もひとつではありません。自分に合った技や、やり方を見つけて好きなものに取り組みところが魅力だと思います。

知事: 決まった形だけじゃなくて、その人その人の得意な点を生かして伸ばしていけるのが体操の魅力ということですね。ちなみに長崎さんは何年ぐらい体操をやっているんですか。

長崎: 10年ぐらいです。この体操クラブに入って始めました。

知事: ここには、どんなきっかけで入ったのですか。お母さんにすすめられたのですか。

長崎: いえ、幼稚園のときにアテネオリンピックで団体総合優勝した日本選手を見て、体操をしたいなと思いました。

知事: かわいいコメントですね。

長崎: そして小学2年生のときに、当時住んでいた松阪に相好体操クラブができたので、すぐに入りました。中学生になると、伊賀に引っ越しましたが、今度は



長崎選手が練習に励む相好体操クラブを訪問しました。

伊賀教室に入り、今は高校が四日市にあるので、四日市教室に通っています。

知事： それではクラブの山本社長にお聞きします。相好体操クラブさんは県内に8つの教室を持ち、トップアスリートの育成や、体操大会の運営にご尽力いただいております。県の体操界になくてはならない存在になっています。今後の相好体操クラブの展望をお聞かせください。

山本： 地道に、逆上がりができ、跳び箱を越えられる子どもを増やしたいと考えています。そのために体操の魅力を知ってもらえる環境づくりを通して、体操を広めていきたいと考えています。その先にオリンピックや世界選手権などに出場し金メダルを取りたいと思う子どもが出てくると思います。そういう夢を持つ子どもたちを、責任を持って支えていくこと、それが当クラブの最終的な目標です。

知事： まずは体操の裾野を広げて、体操を好きとってくれる人を増やし、さらにトップアスリートを育てる環境をつくりたいということですね。三重県は、体操がお家芸になってきますので、インターハイはもちろん、今後の国体や東京オリンピックなどに、どんどん選手が輩出されることを期待します。よろしくをお願いします。

山本： はい。がんばります。

知事： それでは最後に長崎さん、今年開催されるインターハイにかける思いをお願いします。

長崎： 個人の目標は、種目別あん馬で2連覇です。団体では僕がみんなを引っ張り3位入賞できるように頑張りたいと思います。

知事： 三重県はインターハイの体操競技団体で3位以上になったことがないんですね。

長崎： はい。

知事： 団体も初の3位入賞を目指して頑張ってくださいね。

長崎： ありがとうございます。

知事： ありがとうございました。



長崎選手が吊り輪のお手本を見せてくれました。すごいですね。



私も吊り輪の実演に挑戦！一つの姿勢を保つのも本当に難しいですね。



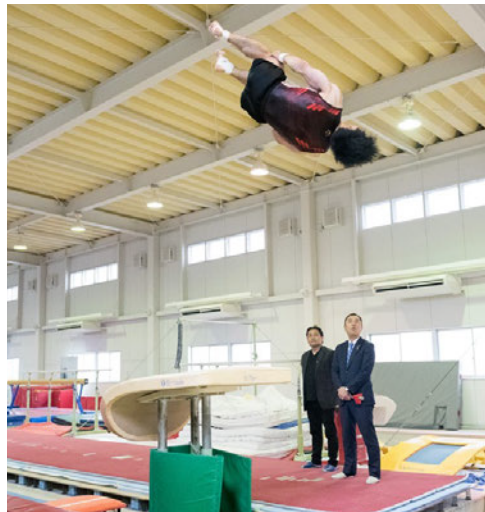
インタビューの様子



相好体操クラブには、昨年世界選手権の跳馬で6位に輝いた安里選手も所属しています。安里選手は子どもたちのコーチもされています。



世界選手権に出場した時のお話を伺うと、トップ選手たちに囲まれながら演技することで自分の力が引き出され、レベルアップにつながると教えてくれました。



安里選手に演技を披露していただきました。世界でも成功できる選手が少ないリ・セグアンという高難度の技で、あまりの速い演技に驚きました。



※インタビューの内容は、読みやすさの観点から一部要約等を行っています。

※記載内容、写真の無断転載を禁じます。

※内容に関するご意見・お問い合わせは、三重県戦略企画部広聴広報課まで

〒514-8570三重県津市広明町13 ☎ 059・224・2788 FAX 059・224・2032 E-mail koho@pref.mie.jp